

## 平成29年度 外国人招へい研究者(長期) 採用者一覧

※採用通知文書は1月中旬に発送いたします。平成29年1月中旬に届かない場合は、日本学術振興会人物交流課までご連絡下さい。

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
SAHU Sarira インド	長瀧 重博 理研・准主任研究員	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理(理論)	天体起源MeV-PeVニュートリノ不活性領域の開拓	2017/04/01~2018/01/31 (10か月間)
GALLAIS Yann フランス	島野 亮 東大・教授	物性 I (実験)	非従来型超伝導体のヒッグスモードに関する研究	2017/04/01~2017/09/30 (6か月間)
VORONTSOV Dmitry Anatolievich ロシア連邦	佐崎 元 北大・教授	結晶工学	氷結晶表面での蛍光ラベル化不凍タンパク質の吸着分布とその経時変化の計測とモデル化	2017/09/01~2018/06/30 (10か月間)
PICHOT Michael Yves Michel フランス	小澤 登高 京大・教授	解析学基礎	離散群, 中間階数, 及び作用素環の研究	2017/09/01~2018/06/30 (10か月間)
PACKHAM Christopher Charles 米国	柏川 伸成 自然科学・准教授	天文学	TMTによる中間赤外線観測—科学検討と装置開発検討—	2017/05/15~2017/08/14 (3か月間)
ABDELMOLA Mohamed Almokhtar Mohamed Mahmoud エジプト	松本 和彦 阪大・教授	物性 I (実験)	超伝導グラフェンハイブリッドスピントロニクスナノデバイス	2017/06/01~2018/03/31 (10か月間)
CHETRITE Raphael フランス	佐々 真一 京大・教授	数理物理・物性基礎(理論)	対称性の観点によるエントロピーの特徴づけ	2017/08/20~2017/12/19 (4か月間)
RACAULT Marie-Fanny Liliane, Paulette フランス	山形 俊男 海洋研究開発機構・ラボ所長	気象・海洋物理・陸水学	インド洋生態系資源に及ぼす気候インパクトの予測可能性の向上	2017/04/01~2017/07/31 (4か月間)
HETZINGER Steffen ドイツ	渡邊 剛 北大・講師	地球宇宙化学	造礁サンゴ化石を用いた後期更新世の海水温および栄養塩循環の復元	2017/07/01~2017/08/31 (2か月間)
WIN Yin Yin Su ミャンマー	堤 誉志雄 京大・教授	数学解析	量子ゼーハロフ方程式に対する初期値問題の適切性と不変測度	2017/04/01~2018/01/31 (10か月間)